

手をたずさえて

- 自ら学ぶ生徒
- 正しく行動する生徒
- 健康でたくましい生徒



平成31年3月22日（金）発行

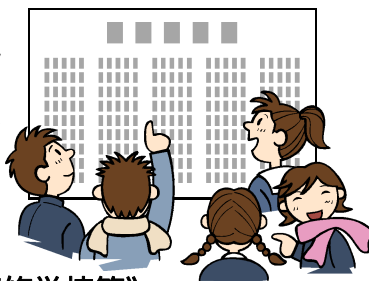
【発行責任者】郡山市立富田中学校長 熊坂 洋

卒業生の進路状況

県立高校新入試制度への備えを…

3月14日（木）には県立Ⅱ期選抜の合格発表がありました。Ⅲ期選抜を控えていますので、現段階での卒業生の進路状況です。今年度も昨年度に続き、市内普通高校への進学者数が多かったです。安積高校では、本校の卒業生が東京大学、京都大学に合格しました。また、1年生（昨年度の卒業生）でも成績上位者に本校卒業生が多数いるという話を耳にしました。学力の面でもその頑張りが結果となって表れています。しかし、ここで考えなければならないことがあります。当初A高校に合格することができずに別のB高校に進み、力的にはA高校に合格しても成績は下の方とされていたが、B高校で努力を重ね上位をキープし、大学入試では自分の志望校に見事合格できたという事例がたくさんあるということです。校名でその価値が決まるのではなく、自分の置かれた場所で、努力を重ね自分の掲げた目標を達成するところに価値があるのです。高校入試はひとつのゴールラインであっても、最終ゴールではありません。卒業生たちの本当の勝負はまだこれからであるということです。

そして、1・2年生のみんなには、1・2年後の自分自身をイメージしてほしいと思います。そして、県立高校の入試制度が変わるということをしっかりと踏まえることが大切です。Ⅰ期選抜とⅡ期選抜の2回受験できた今までの選抜が1回（前期選抜）になり、全員に学力検査を課すことになった点、前期選抜においては、各高校が「志願してほしい生徒像」を具体的に示し、各校の特色に応じて実施する《特色選抜》と、中学校における学習活動の成果を総合的にみる《一般選抜》を行う点などが主な変更点です。この前期



《私立高校、専修学校等》

校 名	学 科 名	人 数
日 大 東 北	普 通 I	9
	普 通 II	1
帝 京 安 積	普 通	7
	ビジネス総合	3
尚 志	普通（特進）	5
	普通（総進）	21
	情 報 総 合	1
	通 信 制	1
郡山女子大学附属	普 通	7
	美 術	1
	食 物	2
福 島 東 稜	普 通	1
郡山学院高等専修	情 報 事 務	5
第 一 学 院		2
星槎国際高等		1

《県立高校》 ※（ ）内数：Ⅰ期内定数

校 名	学 科 名	人 数
安 積	普 通	18 (2)
安積御館分校	普 通	1 (1)
安積黎明	普 通	12
郡 山	普 通	17 (1)
	英 語	3
郡 山 東	普 通	11 (1)
郡山商業	流通経済	6 (2)
	会 計	2 (1)
	情報処理	2
郡山北工	機 械	5 (3)
	電 気	5 (1)
	電 子	2
	情報技術	1 (1)
	建 築	5 (4)
	化学工学	2 (1)
あさか開成	国際科学	19 (5)
湖 南	普 通	1
郡山萌世	普通：昼間主	5 (2)
	普通：夜間主	1
橘	普 通	1
福 島 南	情報会計	1 (1)
本 宮	普 通	6 (1)
	情報会計	5 (3)
清陵情報	情報電子	1
岩瀬農業	生物生産	1 (1)
田 村	普 通	1
小 野	総 合	1 (1)
猪 苗 代	観光ビジネス	1
いわき海星	海 洋	1 (1)
あぶくま支援	普 通	1

《国立高等専門学校》

校 名	学 科 名	人 数
福島工業高等専門	都市システム	1



◆ どんな学校、学科があるのか、特色、学習内容、卒業後の進路等を理解することが大切です。

かがやくこと、いくつか...

- 平成30年度福島県中学校体育連盟優秀選手賞 2/15
【陸上】増子風希、【水泳】野矢育夢、五十嵐永陽、須賀祥太、山本彩太、吉田浩太郎、榊 瑚太郎
- 第22回越県交流東白川バスケットボール大会 3/3
優秀選手賞 阿部心海
- 第120回郡山卓球選手権大会（団体の部） 3/10
第3位 富田中Aチーム 遠藤彩香、青柳 葵、菊地美愛、佐久間あかり
- 平成31年度国土緑化運動・育樹運動ポスター原画 3/12
全国出品 菊地花奈

清掃活動に取り組む生徒達



地域ふれあい活動:第2回富田駅清掃 実施!

3月18日（月）の午後、『地域ふれあい活動：第2回富田駅清掃』を実施しました。今回は、生徒会本部役員と美化委員会の16名のメンバーで清掃活動を行いました。生徒たちは、“地元にある駅”という意識をもって一生懸命作業に取り組んでくれました。その中で前回よりも通路や階段が飲み物等をこぼした跡で汚れているのが多くなっているのに気づき、次回の清掃への課題を見つけたようでした。参加した生徒のみんな、お疲れさまでした。この清掃活動は来年度以降も富中の新たな伝統として続けていくこととなりますが、さらに近日中に本校生徒の制作した音路太子堂三匹獅子舞のポスターを駅構内の通路に展示することになりました。富田駅を核とした一連の活動が地域に根ざし、広がっていくことを期待します。また、富田駅はJRと郡山市道路維持課が管轄していますが、道路維持課が所属する郡山市建設交通部の佐藤正樹部長が、市長代理として本校卒業式に来賓として出席され、その際にこれらも話題となり、佐藤部長からは卒業式の祝辞の中で生徒への労いの言葉をいただきました。



卒業式でのサプライズ“増田太郎さんからのビデオメッセージ”放映!

卒業式では嬉しいサプライズがありました。昨年11月に本校で講演ライブを行ってくれたあの増田太郎さんから、卒業生に対するビデオメッセージが届きました。太郎さんの思いを受けて、校長式辞の中に組み入れ紹介することができました。多くの生徒達は驚くと同時に、喜んでくれたと思います。太郎さんから届いたメッセージを掲載します。太郎さんには心より感謝いたします!



富田中学校の皆さん、お久しぶりです。増田太郎です。昨年11月の講演ライブ、本当に楽しい時間でした。《生きる》の群読もすばらしかった。そして、今日は卒業式。卒業生の皆さん、ご家族の皆さん、本当におめでとうございます。

「あなたが未来に一步踏み出せば、未来もあなたに向かって一步踏み出す」僕が大好きな言葉です。今日、いよいよ富田中学校を離れ、それぞれの道へと歩み出す皆さん、もしかしたら、そんな中には希望より不安を強く感じてしまう、そんな皆さんもいるかもしれないけれど、でも、そんな時も、自分を、家族を、仲間を、そして未来を信じ一步踏み出していく。きっとその先には、思いもかけない素晴らしい出逢いが待っていて、そこからまた新たな可能性の扉が開かれる。僕はそう信じます。だから、ぜひ“富中PRIDE”を胸に、臆することなく未来に一步踏み出してってください。

1年生、2年生のみんなも、卒業生に負けないように精一杯毎日を輝かせてってください。そして、また必ず元気に笑顔でみんなと再会できる時を心から楽しみにしています。今日は本当におめでとう! 増田太郎でした! また会いましょう! Bye-Bye!